



**2022年3月期**

# **決算説明資料**

**2022年5月12日**

**TOWA株式会社**

## 主な説明内容

1. 2022年3月期 実績
2. TOWAビジョン2032および  
第一次中期経営計画について
3. 2023年3月期 予想
4. 今後の取組み

# 主な説明内容

1. 2022年3月期 実績
2. TOWAビジョン2032および  
第一次中期経営計画について
3. 2023年3月期 予想
4. 今後の取組み

# 2022年3月期 サマリー

過去最高

売上高  
**506.6**億円

営業利益  
**115.0**億円

経常利益  
**117.2**億円

当期純利益  
**81.2**億円

受注高  
**662.7**億円

## ▶ 市場の需要を確実に取り込み、受注高、売上高、各段階利益全てで過去最高

世界的な半導体不足解消に向けた旺盛な需要により、受注高・売上高で過去最高を記録。また、売上の増加に加え、工場稼働率の改善により各段階利益も過去最高を記録。

## ▶ TOWA10年ビジョンの最終目標を2年前倒しで達成

事業規模拡大を見据えた積極的な設備投資が奏功し、急激な需要拡大に対応。TOWA10年ビジョン（売上高500億円、営業利益80億円）の2年前倒しでの達成が実現。

# TOWA10年ビジョンの振り返り

事業規模拡大を見据えた積極的な投資により、  
「売上高500億円、営業利益80億円」を2年前倒しで達成。

## 第1次中期経営計画

- ・欧州・米国にラボ設置
- ・CPMシリーズ発表
- ・SEMES社より事業譲受
- ・新事業推進本部 設置
- ・蘇州・九州工場 増築

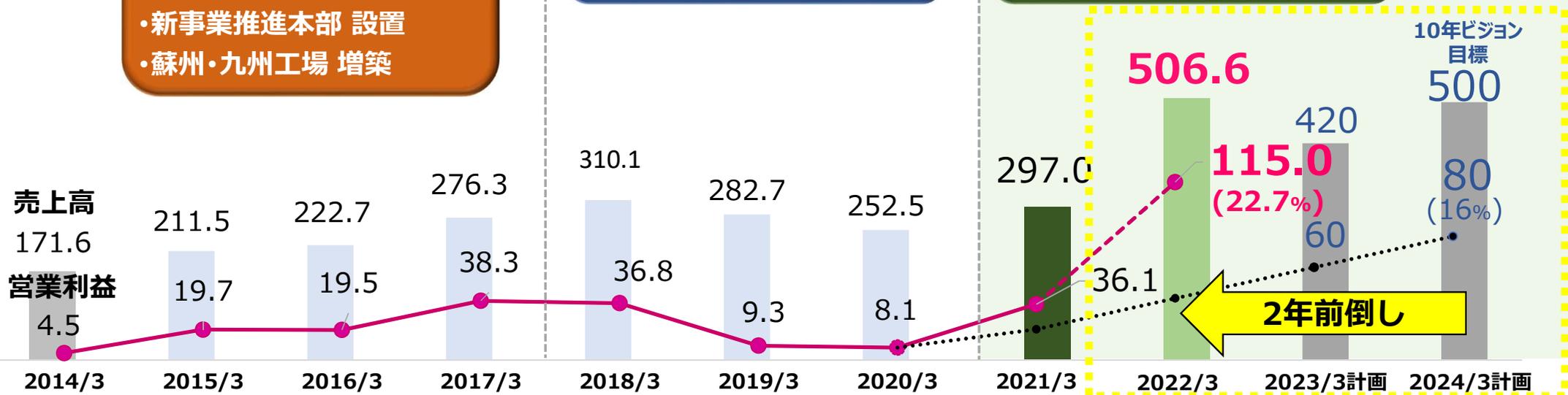
## 第2次中期経営計画

- ・TOWAM新工場完成
- ・レーザ加工事業譲受
- ・中国金型事業譲受

## 第3次中期経営計画

- ・東和南通新工場完成
- ・東和研究開発（蘇州）設立
- ・ブレード事業譲受

(単位：億円)



# 2022年3月期 連結業績結果（前年比）

（単位：億円）

	2021/3期 実績	修正予想 (2021年11月8日公表)	2022/3期 実績	前年比
売上高	297.0	500.0	506.6	+ 70.6%
営業利益	36.1	115.0	115.0	3.2倍
営業利益率	12.2%	23.0%	22.7%	+ 10.5pt
経常利益	38.1	115.0	117.2	3.1倍
当期純利益	26.6	82.0	81.2	3.1倍

※当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

# 2022年3月期 セグメント別売上高（前年比）

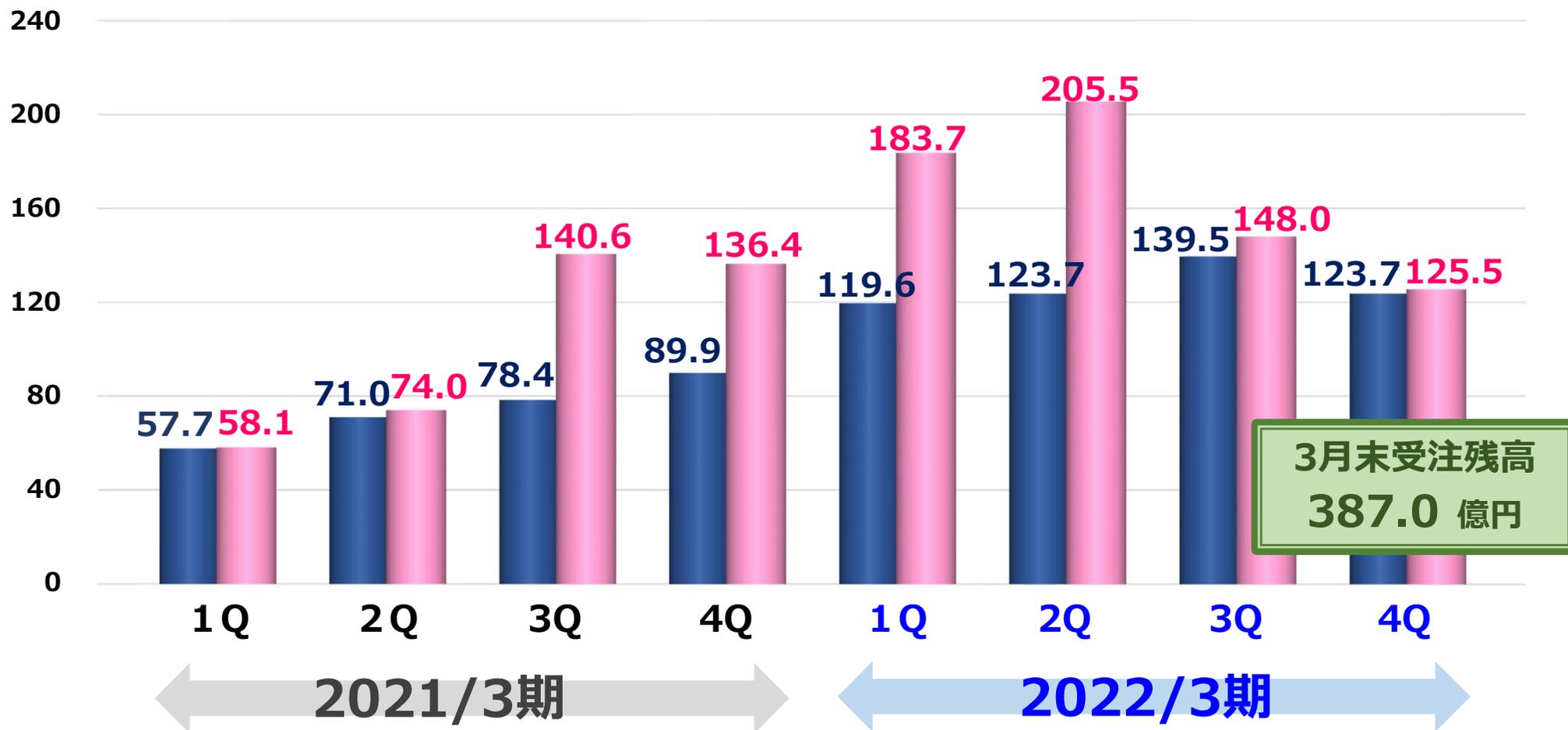
（単位：億円）

	2021/3期 実績	2022/3期 実績	増減額	前年比
売上高	297.0	506.6	+ 209.6	+ 70.6%
半導体事業	211.1	403.8	+ 192.7	+ 91.3%
化成品事業	18.1	17.2	▲ 0.9	▲ 4.6%
新事業	54.2	63.3	+ 9.1	+ 16.7%
レーザ事業	13.6	22.2	+ 8.6	+ 63.3%

# 受注・売上高の推移

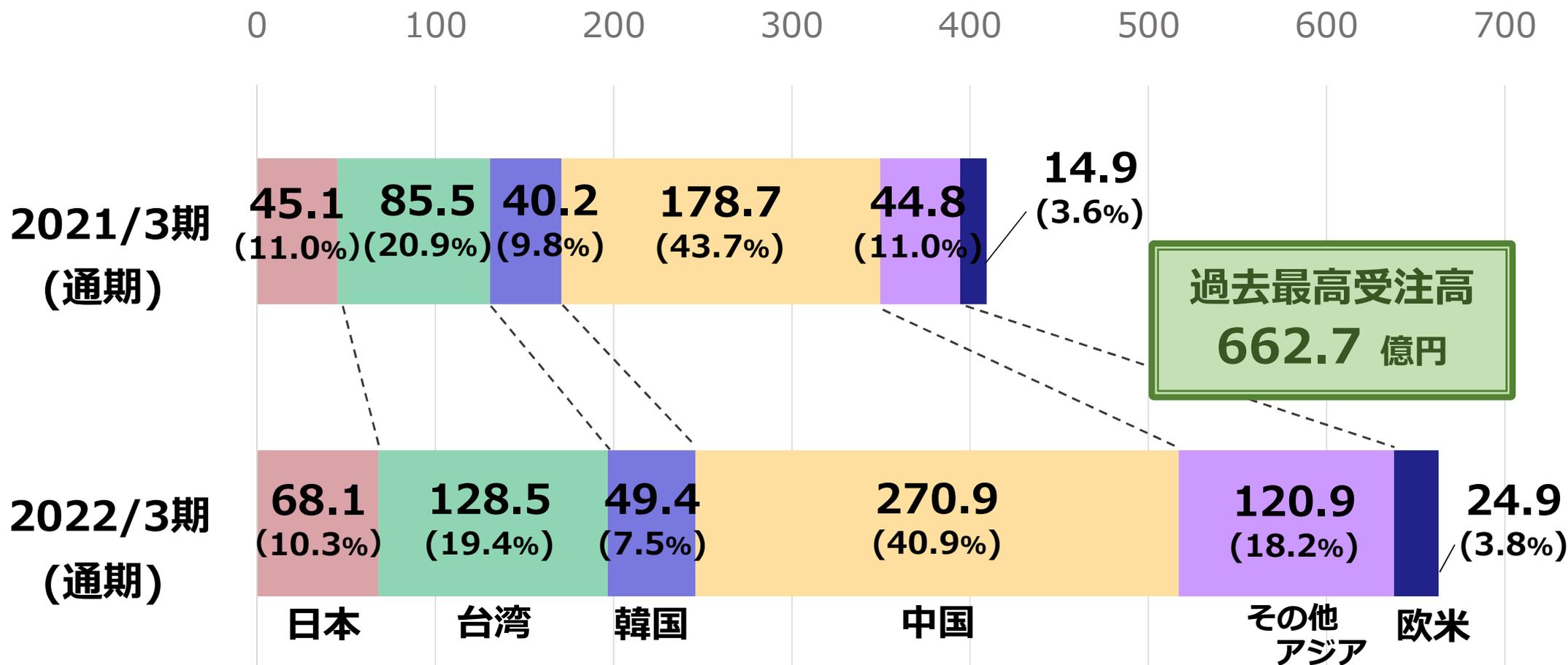
(単位：億円)

■ 売上高 ■ 受注高



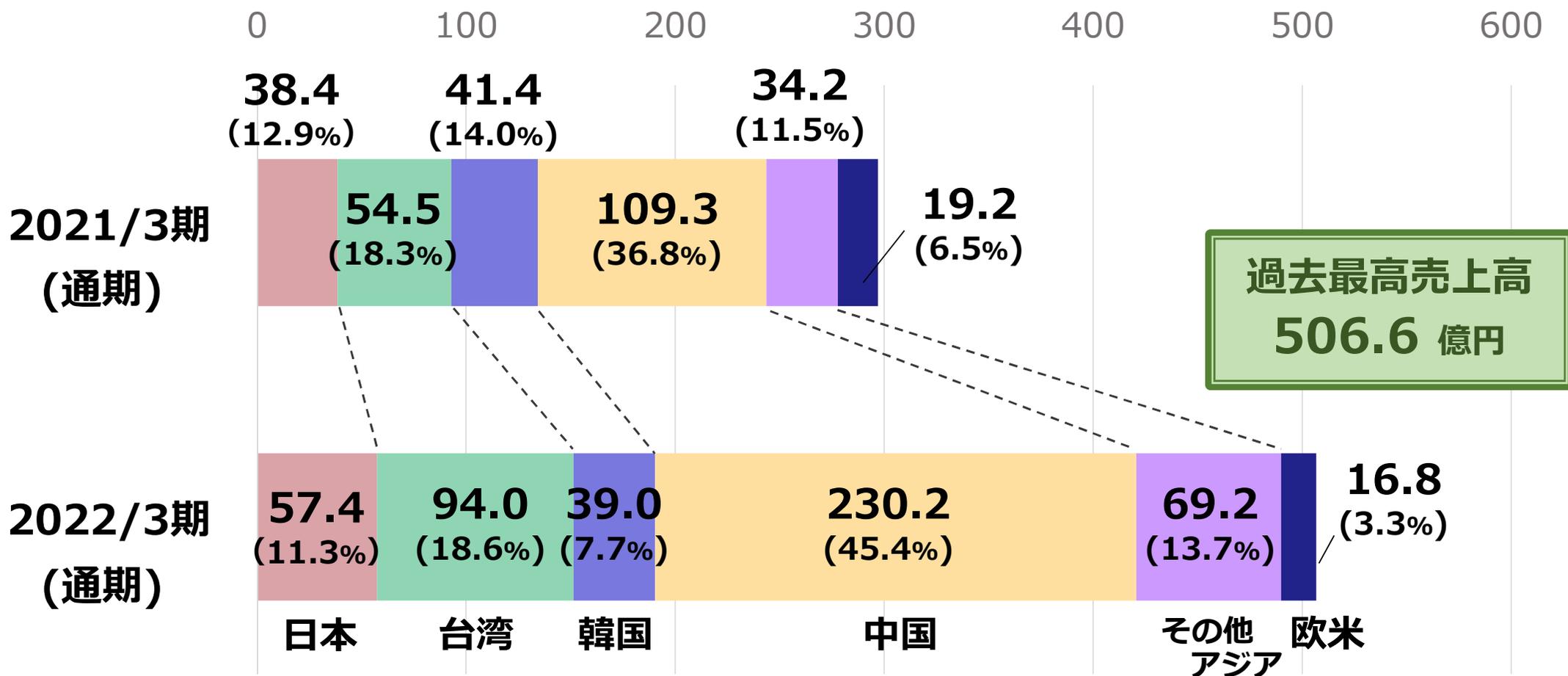
# 2022年 3月期 地域別受注高（仕向地ベース）

（単位：億円）



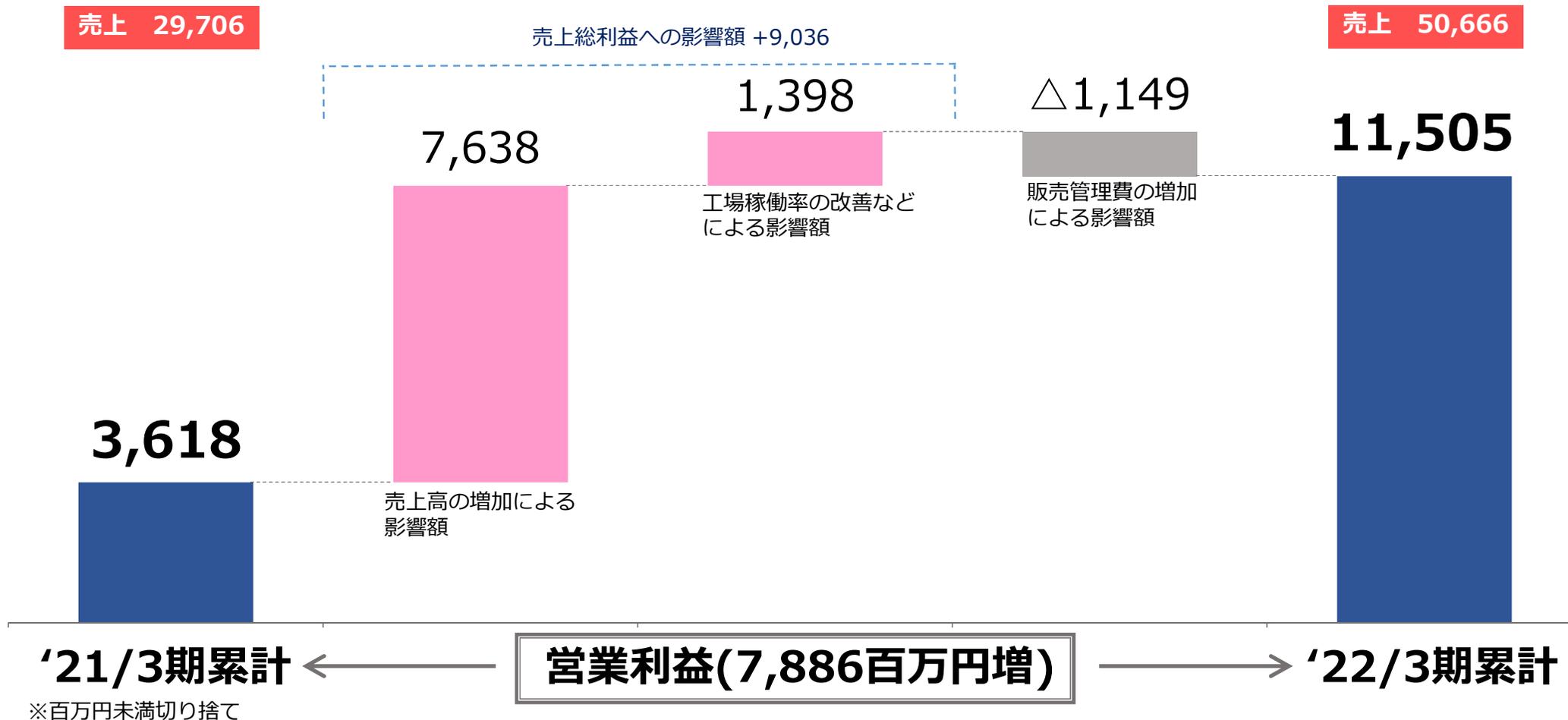
# 2022年 3月期 地域別売上高（仕向地ベース）

（単位：億円）



# 2022年3月期累計 連結営業利益 増減要因分析（対前年同期比）

（単位：百万円）

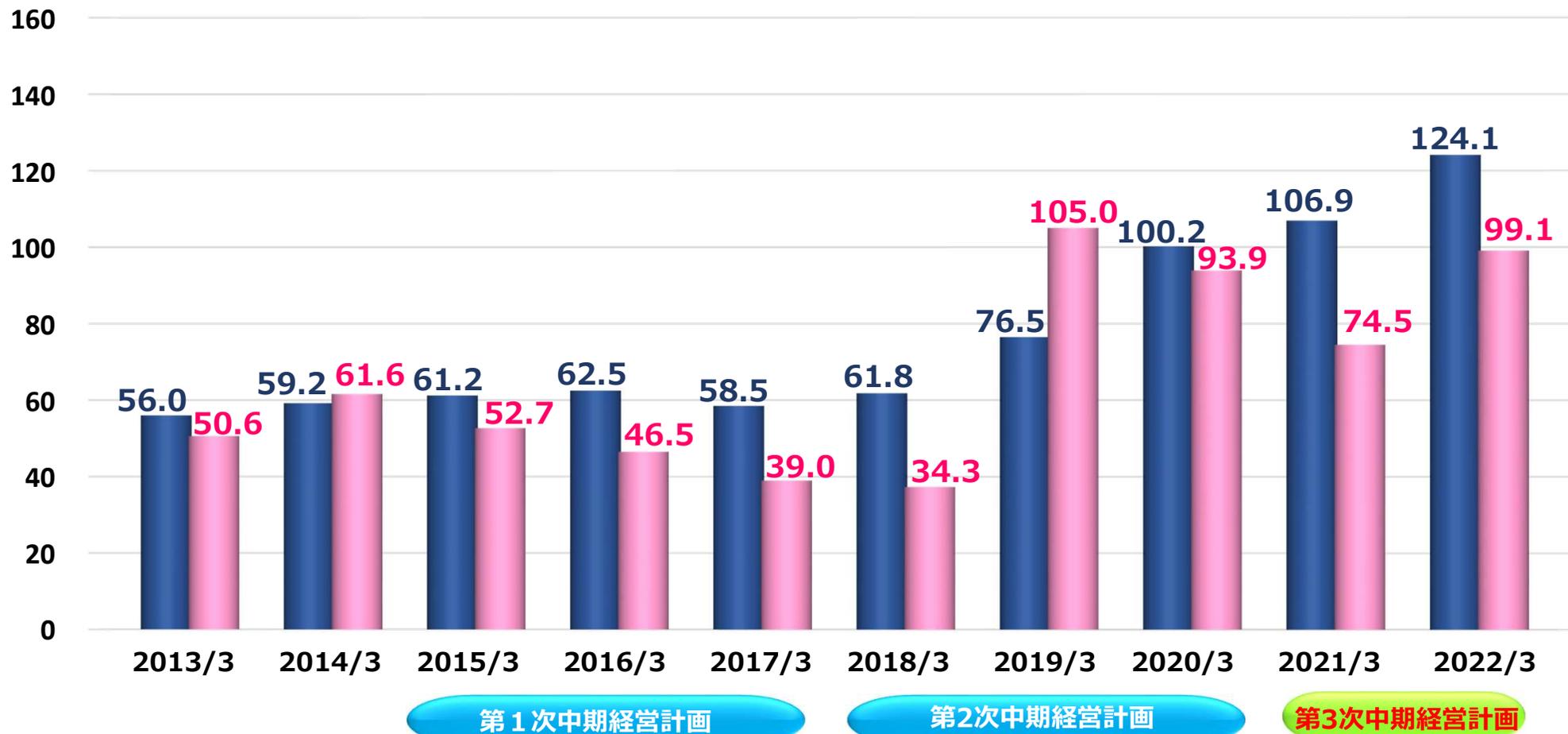


# キャッシュ・フローの推移

■ 現預金残高

■ 借入金残高

(単位：億円)



# 主な説明内容

1. 2022年3月期 実績
2. **TOWAビジョン2032および  
第一次中期経営計画について**
3. 2023年3月期 予想
4. 今後の取組み

# TOWAビジョン2032

TOWA ビジョン 2032 テーマ

## 「変革で世界の頂へ」

### ありたい姿

- **パッケージングプロセス提案により顧客価値を創出し続ける世界のリーディングカンパニー**
- **TOWAの技術でサステナブルな社会を実現する会社**
- **積極的な情報発信で知名度の高い会社**
- **企業文化の伝承と多様な価値観を尊重する笑顔で働ける会社**

# TOWAビジョン2032

## TOWAビジョン2032

第一次中期経営計画

第二次中期経営計画

第三次中期経営計画

(単位：億円)

「世界の頂」への  
基盤強化

新たな課題への  
挑戦と飛躍

売上1,000億円と  
高利益率の達成



# TOWAビジョン2032

## TOWA ビジョン 2032

(単位：億円)

	2025/3期	2028/3期	2032/3期
売上高	600	760	1,000
半導体事業	440	525	625
化成品事業	22	28	40
新事業	112	175	295
レーザ事業	26	32	40
営業利益	126	167	250
営業利益率	21.0%	22.0%	25.0%

# 第一次中期経営計画

## 第一次中期経営計画 テーマ

# 「TOWAが創り出すプロセスイノベーション」

### 基本方針

- ① パラダイムシフトにより保有する技術・品質・プロセス（ノウハウ）の付加価値をビジネス化し収益力を高める
- ② DXの活用によりスループットを最大化し市場競争力と財務基盤の強化を図る
- ③ コア技術を根幹に新たな事業と収益の拡大を図る
- ④ 多様性に富んだ挑戦思考を持ち次世代をリードする人材の育成を図る
- ⑤ SDGs・ESGへの積極的取組みにより企業価値の向上を図る

# 第一次中期経営計画

(単位：億円)

	2023/3期	2024/3期	2025/3期
売上高	550	570	600
営業利益	122	124	126
営業利益率	22.2%	21.8%	21.0%
経常利益	122	124	126
当期純利益	85	87	88

※ 当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

# 第一次中期経営計画

(単位：億円)

	2023/3期	2024/3期	2025/3期
売上高	550	570	600
半導体事業	420	425	440
化成品事業	19	20	22
新事業	86	100	112
レーザー事業	25	25	26

# 主な説明内容

1. 2022年3月期 実績
2. TOWAビジョン2032および  
第一次中期経営計画について
3. **2023年3月期 予想**
4. 今後の取組み

# 2023年3月期 通期 連結業績予想

(単位：億円)

	2022/3期 実績	2023/3期 予想	増減額	前年比
売上高	506.6	550.0	+ 43.4	+ 8.6%
営業利益	115.0	122.0	+ 7.0	+ 6.0%
営業利益率	22.7%	22.2%	—	▲ 0.5pt
経常利益	117.2	122.0	+ 4.8	+ 4.1%
当期純利益	81.2	85.0	+ 3.8	+ 4.6%

※当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

# 2023年3月期 セグメント別売上予想

(単位：億円)

	2022/3期 実績	2023/3期 予想	増減額	前年比
売上高	506.6	550.0	+ 43.4	+ 8.6%
半導体事業	403.8	420.0	+ 16.2	+ 4.0%
化成品事業	17.2	19.0	+ 1.8	+ 10.3%
新事業	63.3	86.0	+ 22.7	+ 35.8%
レーザ事業	22.2	25.0	+ 2.8	+ 12.2%

# 設備投資・配当予想

	2022/3期 実績	2023/3期 予想
設備投資	47.7億円	49.0億円
配当	50.0円 (普通配当40円、記念配当10円)	40.0円

# 主な説明内容

1. 2022年3月期 実績
2. TOWAビジョン2032および  
第一次中期経営計画について
3. 2023年3月期 予想
4. 今後の取組み

# TSSビジネスの拡大への取組み

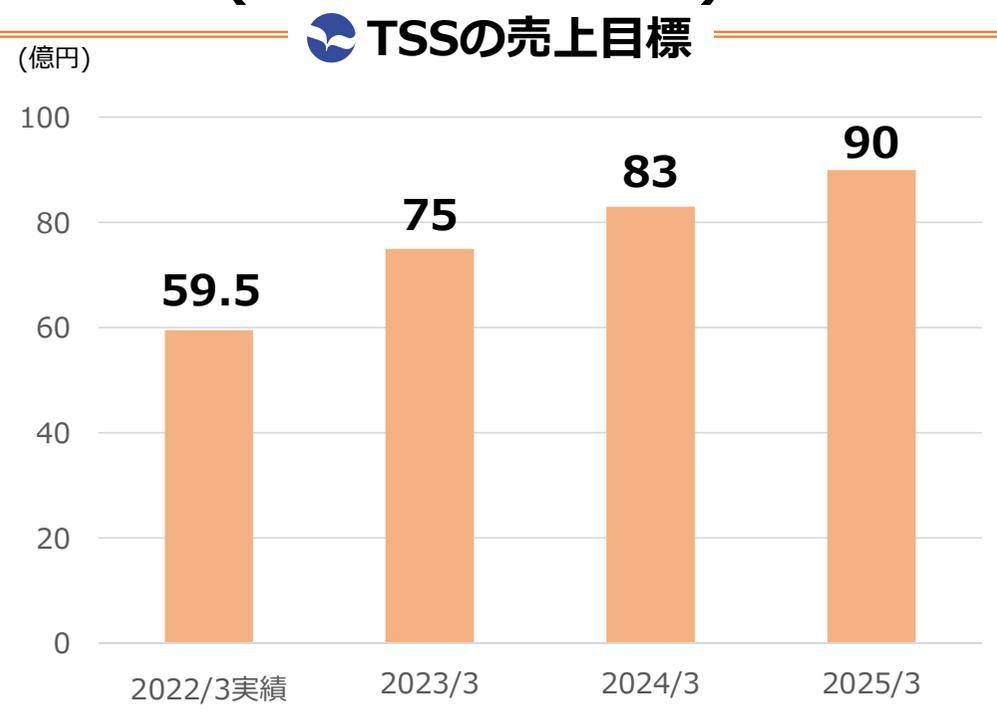
## 事業規模拡大に向け、新たなTSSビジネスを検討

- 現在のTSS（トータルソリューションサービス）は改造・修理、予防保全、パーツ販売等が中心。  
TOWAビジョン2032達成に向け、新たなビジネス(プロセスビジネス)を検討中。

### プロセスビジネスの展開!!

#### 主な検討項目

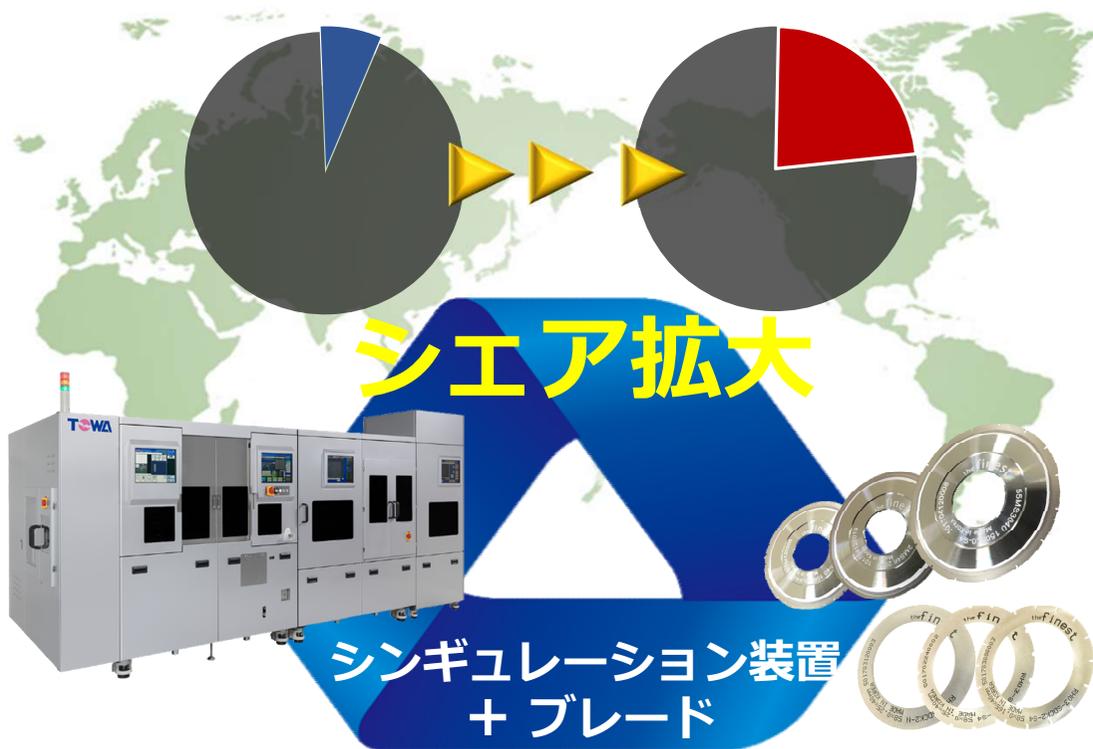
- 半導体製造装置のサブスク事業と中古機ビジネスの融合
- EMS事業の検討
- 改造ビジネスの拡大



# シンギュレーション装置シェア拡大への取組み

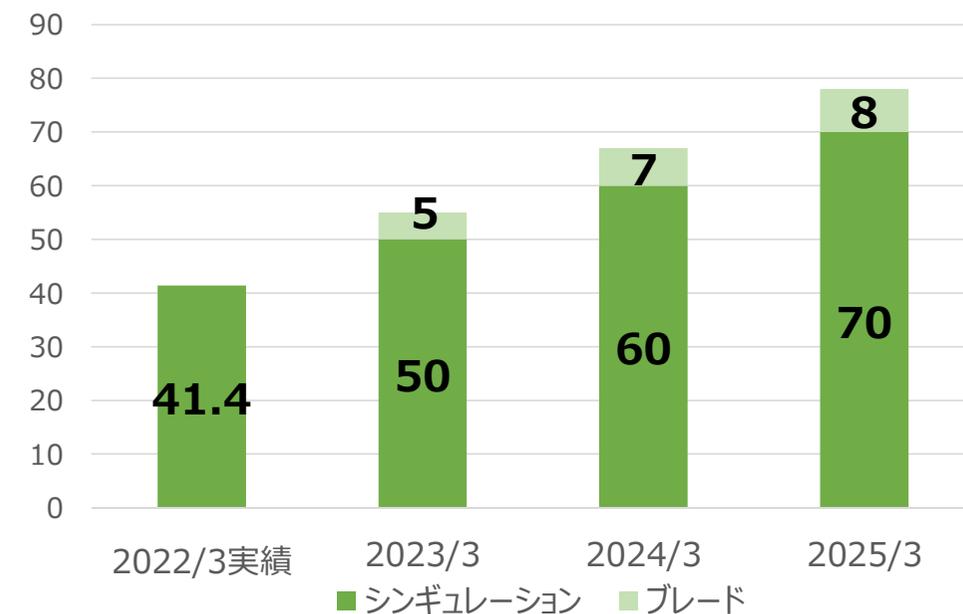
## シンギュレーション装置とブレードの連携でさらなる拡大へ!!

- 2022年2月にシンギュレーション装置の消耗部品であるブレードを製造・販売する会社をM&A。相乗効果によりシェア獲得を目指す。



### シンギュレーション・ブレードの売上目標

(億円)



# 生産体制強化・部品調達難への取組み

## TOWAのグローバルネットワークを活用した生産戦略

- 自動搬送など金型工場におけるDXを活用したスマートファクトリーの推進
- TOWAのグローバル拠点を活用した部品調達（中国、台湾、欧米、マレーシア、韓国など）
- 東和南通での装置組立事業の早期立ち上げ完了によるグループ全体での生産キャパシティの増強
- 各生産会社での生産対応機種拡大によるBCP体制の強化
- MIPプロジェクトによる生産量拡大と適正在庫管理



各拠点連携による部品調達

### MIPプロジェクト

(Minimal Inventory & Period)

- ▶ リードタイム短縮
- ▶ 在庫適正化（生産方式見直し）
- ▶ 先行生産 ⇔ 受注後生産の切替

# 工具・受託加工ビジネス拡大への取組み

## 京都東事業所新棟稼働！

- 切削工具や受託加工ビジネスの需要拡大を受け、京都東事業所に新棟を建設し2022年3月より稼働を開始
- 新棟の屋根には太陽光パネルを設置し、電力切り替えとの併用で100%再生可能エネルギー由来の電力を使用

### ● 新工場概要

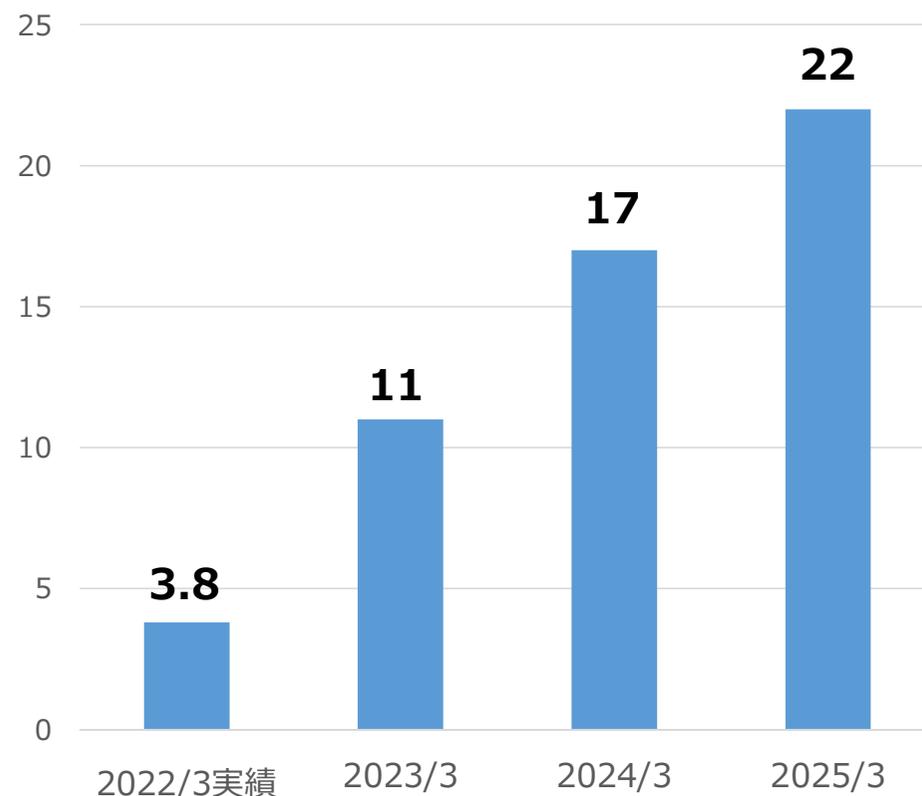
- ・ 延床面積：3,706.00㎡（既存部分：9,665.90㎡）
- ・ 総投資額：約10億円（建物のみ）
- ・ 稼働開始：2022年3月



京都東事業所新棟の外観と工場内

## 新事業(工具・受託加工等)の売上目標

(億円)



# 人財育成・技術継承への取組み

## 次世代をリードするグローバル人財の育成と技術の伝承

- 海外留学支援や  
双方向での海外研修ローテーションによる  
グローバル人財の育成



- TOWA技術および文化伝承のための  
「TOWA学校」の創設検討

知識

技術

歴史



# ESGの取組み (Environment)

## TOWAグループCO2排出量削減目標を策定

- ◆ 2030年度において自社(Scope1+2)のCO2排出量を2020年度比42%削減します。
- ◆ 2050年までに実質ゼロ(カーボンニュートラル)を目指します。

Scope1：自社による温室効果ガスの直接排出

Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

### 現在の主な取組み

- 各生産拠点（中国蘇州工場、マレーシア工場、京都東事業所）での太陽光パネルの設置が完了・進行中。
- 国内主要事業所で使用する全ての電力を再生可能エネルギー由来の電力へ切り替え済み。
- 本社工場の社用車として電気自動車（EV）1台を導入。今後も順次、EV車へ置き換え予定。



# ESGの取組み (Social)

## 「健康経営優良法人2022」に認定

経済産業省と日本健康会議が実施する健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に認定されました。

今後も社員の健康維持向上と、安全にいきいきと働くことが出来る職場環境づくりに取り組み、健康経営を推進してまいります。



## 新たな再雇用制度の創設

2022年3月に従業員が定年（60歳）後も正社員と同水準の処遇で働き続けることができる再雇用制度を導入しました。これにより、従業員は定年後も働き甲斐をもって働き、会社にとってもノウハウや企業文化の若手社員への伝承により持続的な成長に繋がることが期待されます。

## TOWA韓国における室内庭園事業



TOWA韓国では、2020年11月より天安事業所の休憩室を緑化しており、2021年10月に行われた効果測定実験で、本休憩室の利用により、従業員の心身の疲労回復に有用な効果があることが認められました。

TOWA韓国はこれからも従業員の健康に配慮した経営を続けてまいります。

<ご参考>【SDGsの取り組み紹介】  
<http://www.towajapan.co.jp/jp/sdgs/>

# ESGの取組み (Governance)

## 新市場区分「プライム市場」上場

当社は、株式会社東京証券取引所が実施した市場区分の見直しにあたり、2022年4月4日より「プライム市場」へ移行いたしました。

「プライム市場」への移行に伴い、今後もより一層のコーポレート・ガバナンスの強化に努めてまいります。



## コーポレート・ガバナンスの強化

### 主な実施項目

政策保有株式の売却  
(2022年3月期は1銘柄の売却を実施)  
→純資産に占める割合は9.4%  
(2022年3月期末)

TCFDなど、気候変動に係る  
リスク・収益機会等の開示

スキルマトリックス作成

コーポレートレポート作成  
(2022年6月発行予定)

株式報酬制度導入  
(第44回定時株主総会で付議予定)

<ご参考>【TCFD提言に基づく開示】

<https://www.towajapan.co.jp/jp/company/environment/#TCFD>

T O W A ビ ジ ョ ン 2 0 3 2

# 「変革で世界の頂へ」



《本資料に関するお問合せ》TOWA株式会社 企画部

〒601-8105 京都市南区上鳥羽上調子町5番地 Tel : 075-692-0251

本資料には当社グループの計画や方針、財務、技術、製品、サービス、業績等に係る将来予想に関する記述が含まれております。将来予想に関する記述は、あくまで当社グループが現時点において入手可能なデータや仮定、方法等に基づき、当社グループが判断したものであり、様々なリスクや不確定な要因を含んでおります。また、新たなリスクや不確定要因は随時生じるものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。したがって、本資料に含まれる将来に関する記述は、実際の結果とは大きく異なる可能性があることをあらかじめご了承ください。